

コード	403040108
記入日	21.6.8

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	竹中次郎
担当者	坂下幸喜

作成年度	平成 21 年度
------	----------

事務事業事後評価表

評価対象事業名称	新上五島町国民宿舎及び新魚目保養センター用湯沸ポンプ改修事業
----------	--------------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 20 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	7
施策コード	403	施策名称	商工業の振興	項コード	1
基本事業コード	40304	基本事業名称	観光商業の振興	目コード	1
事務事業コード	4030401	事務事業名称	振興公社費	細目コード	13
関連計画			法令・条例規則等		

計画 (PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。						
対象: 誰、何を対象にしているのか			対象指標: 対象の大きさを表す指標			
(対象1) 利用者			(対象指標1) 19,980人 (H20実績)			
(対象2)			(対象指標2)			
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入			活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)			
(全体)		(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠) (目標達成年度)
***		国民宿舎・保養センターに温泉を湯沸しているポンプに偏芯が発生し、安定供給できないため、ポンプの取替えを行う。	***	***	***	取替えポンプ数÷取替え計画ポンプ数
			① 取替え台数	1台	100%	***
			(達成率分析) 計画どおり取替えを行った。			
			② (達成率分析)			
目的: 何をしたいのか			成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)			
施設の利用者に不便を感じさせないよう安定した温泉の供給を図る。			(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠) (目標達成年度)
			***	***	***	***
			① 湯湯量	40t/日	100%	実湯湯量÷計画用湯湯量
			(達成率分析) 湯湯量が計画どおり必要量をクリアしている。			
			②	***	***	***
			(達成率分析)			

実施 (DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。							
		単位	全体計画 H 20 ~ H 20		平成19年度以前	平成20年度	
			計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	①	台	1	1		1	1
	②						
成果指標	①	t	40	40		40	40
	②						
総事業費 C (A+B)		千円	18,057	17,500		18,057	17,500
直接事業費 A		千円	18,057	17,500		18,057	17,500
人件費 B		千円					
内 訳	従 事 職 員 数	人					
	人 件 費 単 価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国 補 助 金	千円					
	県 補 助 金	千円					
	起 債	千円					
	そ の 他	千円					
	一 般 財 源	千円	18,057	17,500		18,057	17,500

評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	町が指定管理としているため、また、利用者の利便性のため必要がある。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	利用者の利便性の向上の為事業実施の必要がある。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	住民が対象であり適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	利用者への安定供給が図られ、目的達成された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	温泉の安定供給、利用者の増を図るためにもこの事業が必要であった。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	温泉利用者に温泉の安定供給が出来ず不便を生じる。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	類似事業は無い。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	請負事業である為、事業費の削減は出来ない。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	最小の人員で行っており出来ない。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	本事業で受益者負担は生じない

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 なし
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 なし
2次評価	今後とも住民サービスへの支障がないよう施設の維持・管理に努めること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。